

北西域バリア井戸 (NB-8~15) の運転実績について

運転状況のまとめ

第一期工事は2012年3月に完工し、試運転を経て、4月16日より本運転を開始

各設備は順調に稼働し、揚水のヒ素処理についても、フィックスオールスラリーを添加し、目標値以下の濃度まで低下させていることを確認

各ポンプの揚水量は、当初、40～50m³/Dに設定

揚水中の溶存鉄に由来するスケールが発生、配管閉塞等の問題が顕在化

揚水合計量として、20m³/D程度まで低下

酸洗浄の効果をテスト的に確認 ⇒ 設備化対応

問題点と今後の対策

配管の閉塞

- ・揚水中に含まれる鉄に起因するスケール
⇒ スケールの成長により配管が閉塞

対策について

- ・酸洗浄によるスケールの溶解によって、配管送液流量を確保

送液配管の閉塞状況

